



2020年2月19日

各位

会社名 株式会社FHT ホールディングス
代表者名 代表取締役社長 楊 曉軍
(コード: 3777、JASDAQ)
問合せ先 取締役経営企画管理本部長 森蔭 政幸
(TEL. 03-6261-0081)

(開示事項の経過) 2019年12月期決算短信公表の遅延に関するお知らせ

当社は、2020年2月12日付「2019年12月期決算短信公表の遅延に関するお知らせ」において決算短信公表の遅延について公表いたしました。2019年12月期決算短信の公表が、決算期末後50日以内に開示することができないこととなりましたので、お知らせいたします。

記

1. 2019年12月期決算短信の公表が決算期末後50日を超える理由

当社は、これまでに決算期末後遅くとも45日以内での決算短信の公表に向けた体制で決算処理を行ってまいりましたが、2019年12月期決算短信の公表につきましては、2020年2月12日付「2019年12月期決算短信公表の遅延に関するお知らせ」において公表いたしましたとおり、当社が中国において保有しております3社の子会社（①吉奥莱科特医疗健康科技（上海）有限公司、②上海蓉勤健康管理有限公司、③栖霞市东明置业有限公司）において、新型コロナウイルス感染症による肺炎の予防及び抑制を目的とした中国の省政府や市政府の通達に従うことによる影響で、当社の連結会計処理に係る作業が、遅延しております。中国国内において、省や市を移動する際に一定期間（基本14日間）の外出自粛や禁止等の制限があったり、当社中国子会社の従業員等の居住区において、新型コロナウイルス感染者が発生して外出禁止となった従業員等もあり、本日に至っても当社の中国子会社は実質稼働することが困難な状況が続いております。また、当社の中国子会社に関する会計監査業務を行っている中国上海市の会計監査事務所も、同様の理由により監査業務の遂行が困難な状況が続いております。

このような状況から、2019年12月期決算短信の公表が決算期末後50日を超えることとなりました。

2. 今後の見通し

2019年12月期決算短信につきましては、2020年3月23日を目途に公表を予定しておりますが、本件につきまして状況が判明次第、速やかにお知らせいたします。

このような事態に至り、株主・投資家をはじめ皆様には、決算短信公表の遅れにより多大なご迷惑をお掛けしますことを改めて深くお詫び申し上げます。

当社の2019年12月期決算につきましては、2019年11月12日付「通期業績予想の修正に関するお知らせ」において公表いたしましたとおり、当社の子会社であります栖霞市东明置业有限公司が中国山東省栖霞市において養老介護に特化した富裕層向け施設の開発プロジェクト「栖霞長春湖壹号」を推進しており、当該プロジェクトの完成済み施設の販売について、中国国内金融機関における融資制限および融資審査期間の長期化により、販売先であります顧客との契約締結までの時間を要しており、中国国内金融機関の融資状況の改善が不透明であるため、2019年12月期の業績予想を未定としておりました。

2019年12月期決算期末におきましても中国国内金融機関の融資状況の改善が見られず、施設販売による売上の計上に至っておりません。

なお、当社の第26期定時株主総会につきましては、2020年3月26日に開催する予定であり、議案につきましては、近日中にお知らせする予定であります。

以 上